

周辺地図(車で5-10分)



1. 絶景と海のアクティビティ (鹿町・小佐々エリア)

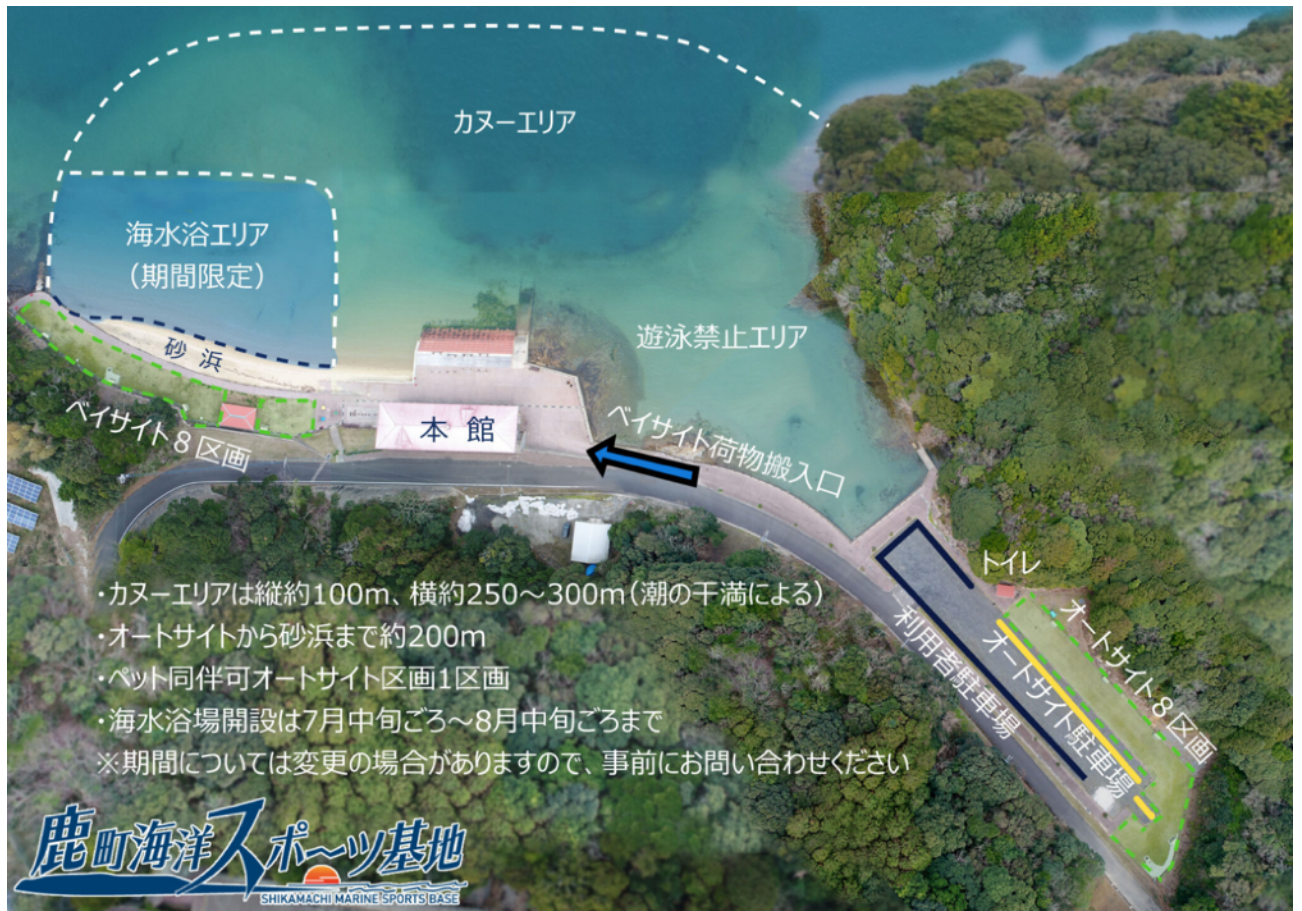
- ・ **長串山公園 (なぐしやまこうえん)**

車で標高234mの山頂にあり、北九十九島を一望できる絶景スポットです。特に4月下旬から5月初旬にかけては、約10万本のツツジが斜面を真っ赤に染め上げ、青い海とのコントラストが見事です。



鹿町海洋スポーツ基地

鹿町海洋スポーツ基地は、長崎県の北部、佐世保市鹿町町（しかまちちょう）にある、カヤックやキャンプが楽しめる海洋スポーツ施設です。西海国立公園に属し、世界で最も美しい湾クラブに加盟認定された九十九島の中でも、北側に位置する「北九十九島」を望む自然豊かな地域にあります。



- ジャンボフィッシング村 0956-77-4951

長串山公園のすぐ近くにある海上釣り堀です。

緑に囲まれた西海国立公園内にある釣堀の中にはマダイ、シマアジ、イサキ、クロ、ブリ、ヒラマサなど大量放流!!

予約無しで手ぶらでもOK ♪



- 神崎鼻公園 (こうざきばなこうえん)

ここには「日本本土最西端の地」の碑があります。海に突き出した岬からは、五島列島などを望むことができ、最西端到達証明書の発行を受けることもできます。



2. 歴史と文化の旅（平戸エリア）

平戸大橋を渡れば、城下町の風情と異国情緒が漂う平戸市街地です

- **平戸大橋**

1977年に有料道路として開業し、現在は無料で通行できる絶景の吊り橋。橋の上からの眺めは雄大で一見の価値あり。



- **平戸城**

平戸海峡を見下ろす丘の上に建つ名城。天守閣からは平戸大橋や平戸の街並みを一望でき、内部は貴重な歴史資料を展示する博物館になっています。

平戸城は、別名亀岡城と呼ばれ、平戸瀬戸に突出した平山城です。山鹿流築城法のもと、1704年松浦家30代棟のとき着工、1718年松浦家31代篤信の時完成。その後、明治の廃城令にて、廃城。現在の平戸城天守閣は、1962年（昭和37年）復元（天守閣三層五階建）され、日本100名城のひとつに選す。



- **松浦資料博物館**

松浦史料博物館は、鎌倉時代から続き、平戸をはじめ壱岐をふくむ長崎県北を治めた平戸藩主松浦家に伝来した資料を保存・公開する長崎県で最も歴史を有する博物館です。建物は、明治26年（1893）に松浦家の私邸として建てられた「鶴ヶ峯邸」を利用しています。



- **平戸ザビエル記念教会**

エメラルドグリーンの外観が美しいカトリック教会です。近くの寺院とあわせて眺めることができる「寺院と教会の見える風景」は平戸を象徴する景色です。



- **たびら平戸口駅と最西端の駅**

松浦鉄道の「たびら平戸口駅」は、普通鉄道として日本最西端の駅です。駅構内には鉄道博物館が併設されており、最西端の駅の碑も立っています。

- **たびら昆虫自然園**

平戸市田平町にある、自然に近い状態で昆虫を観察できる施設です。子供から大人まで、里山の生態系を学ぶことができます。

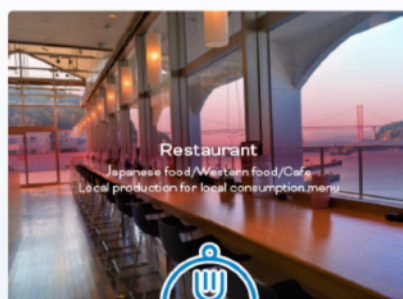
- **平戸口の海産物**

田平エリアや平戸大橋周辺には、新鮮な海の幸を楽しめる直売所やお食事処が豊富です。特産のアゴ（トビウオ）やヒラメなど、旬の味覚を堪能できます。



直売所

鮮魚・野菜・果物・米・精肉などの生鮮品や加工品、地酒類や菓子……平戸の生産者・事業者の様々な商品を取りそろえています。



レストラン

平戸大橋と瀬戸を望む、シーサイドレストランです。ゆったり広々とした明るい店内で、自慢の料理の数々をおたのしみください。



アクセス

平戸瀬戸市場まで、福岡市中心部・長崎空港からいずれも車で約2時間の道のりとなります。どうぞお気をつけてお越しください。

3. テーマパーク（佐世保市街地方面）

- **ハウステンボス**

少し南へ足を伸ばせば、日本最大級のテーマパークが広がります。四季折々の花々と夜を彩るイルミネーションは圧巻で、異国情緒あふれる休日を過ごせます。



憧れの異世界。

ハウステンボス

紹介させていただいた場所は、どれもこの地域でしか体験することできない、貴重な思い出になるものばかり。長崎の豊かな自然、深い歴史、そして現代的なアトラクションを十分に体験できる、充実した滞在をお楽しみいただけます。